

市議会だより

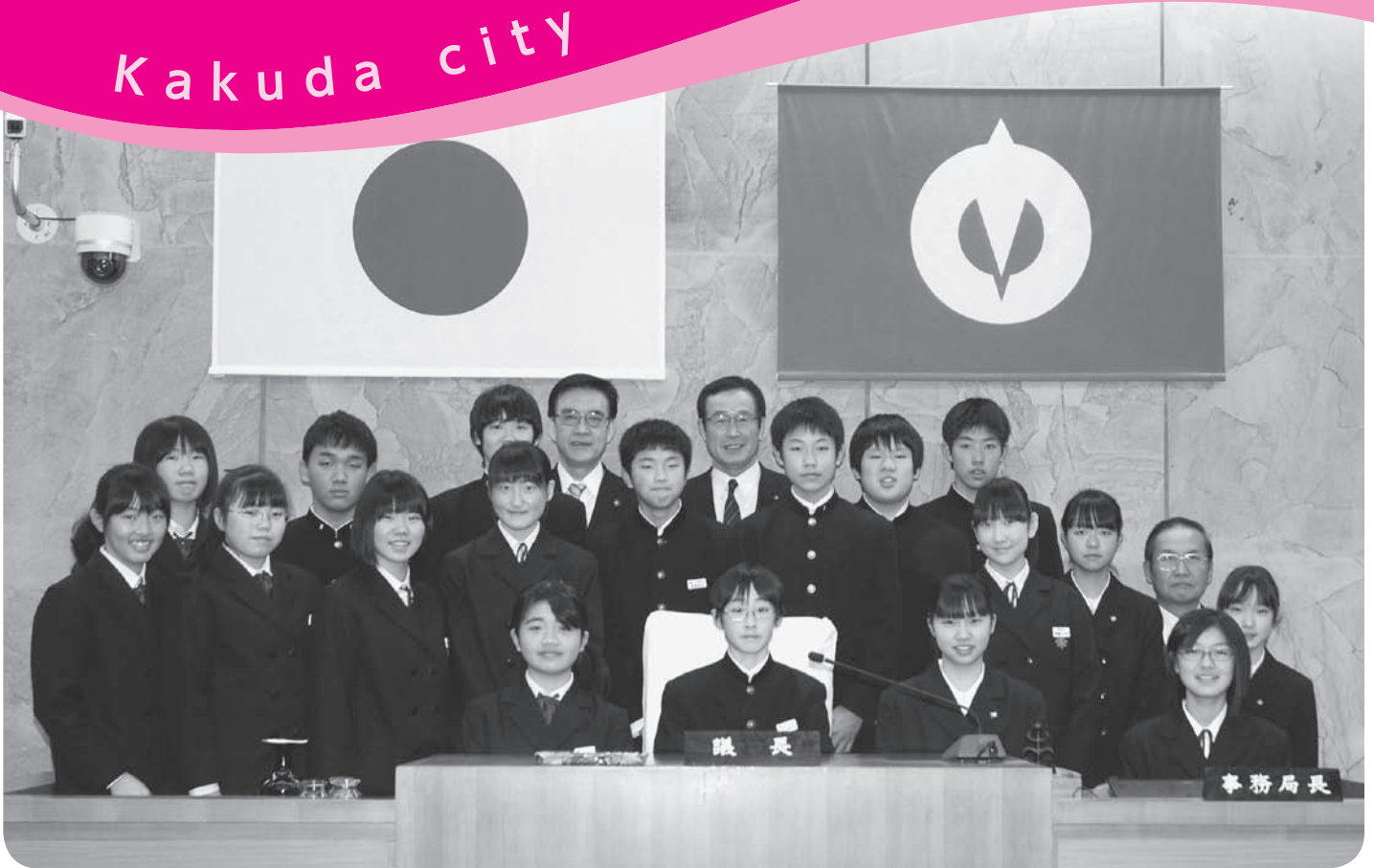
第181号

平成27年3月1日

角田市中学生議会特別号

かくだ

Kakuda city



▲角田市中学生議会（平成27年1月21日 角田市議会議場にて）

『角田市中学生議会』を開催

平成27年1月21日、角田市中学生議会が市議会議場で開催されました。

この中学生議会は、角田市の将来を担う子どもたちに、議会の体験をしてもらい、地方公共団体の仕組みや役割を学習し『自分たちの生活と政治（議会）の関わり』について理解するとともに、自分たちが生まれ育った角田市の『まちづくり』について考える機会のため、角田市、角田市教育委員会の協力のもと開催をしたものです。

当日は、市内3中学校から18人の中学生議員が出席しました。今回の議会は3部構成で、各部ごとに正・副議長を交代しながら、議事を進めました。

その中で、2人1組として一般質問が行われ、中学生議員は、中学生の視点でありながら角田市の課題を的確に捉えた、大人顔負けの鋭い質問を投げかけておりました。

これらの質問に対し、大友市長及び菊地教育長が、市の現状や取り組みを説明しながら分かりやすく答弁し、中学生議員たちは、メモを取るなど熱心に耳を傾け、本会議さながらの議事進行となりました。

中学生議員の活躍を目の当たりにし、無限の可能性を秘めた子どもたちの素晴らしさに感動し、期待を持てる一日となりました。

結びに、この度の角田市中学生議会の開催にあたり、多大なご尽力をいただきました市当局、教育委員会及び中学校の先生方に心より感謝申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

議会だより編集会議



金津中学校
まつうら けんた 副議長



金津中学校
ほんま さやか 議長



北角田中学校
わたなべ せいや 副議長



北角田中学校
ひらやま ときお 議長

第2部一般質問

この問題は、労働力の減少による地域産業の低迷につながると思われるが、具体的な施策はありますか。
市長▼昨年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が成立したことを受け、角田市は、人口の将来展望を示す「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」を作成します。
今後、その計画により効果的な事業を盛り込んでいきます。

議員▼日本の人口は平成16年をピークに減少し、少子高齢化が著しく進行しています。角田市においても例外ではありません。



人口減少に対する角田市の具体的施策について

北角田中学校

議員▼先日、社会の時間に「あなたは角田市に住みたいと思いますか」との問いに、クラスのひとつの生徒が「住みたい」と答えました。「交通機関がなく、車がないと生活でなく不便である」、「近くに買い物をする店がない」という理由からでした。

議員▼現在、角田市内に大型ショッピングセンターや観光施設を作る計画はありません。ただし、ご指摘の施設とは少し違いますが、農産物の直売施設や加工施設、体験施設、レストラン等を備えた「道の駅」の建設を計画中です。
角田市には、交流人口を増やして地域を活性化し、魅力あるまちづくりを行うためのプロジェクトがあります。この「道の駅」はそのプロジェクトの中で、人口減少問題を別の側面で補うための施設として位置付けをしています。
大型集客施設の誘致は、そこに多くの人が集まるという一方で、以前からある商店で買い物をする人が減少するというマイナスの影響があることを考えねばなりません。

議員▼先日は、昨年9月7日に金津中学校を会場に行われた防災訓練に参加しました。今年度の防災訓練は、金津中学校が会場だったので、15人の金津中学生が参加しましたが、この訓練は毎年小学校の学区単位で行うことから、地区に回ってくるのは8年に1回ほどだと聞きました。
防災訓練への参加は、自分ができる活動ができるかを考えるきっかけを作り、防災への意識を高めます。地元中学生だけでなく、他の地区の中学生も参加させてはいいかがですか。

角田中学校

議員▼東京オリンピック・パラリンピックの開催まで6年を切りました。私は、日本や参加する国の選手団の合宿地として、角田市を利用していただけるよう働きかけ、積極的にその大会と関わり、貢献していくべきと考えます。
また、先に行われたロンドンパラリンピックが開催される直前に、全日本車椅子バスケットボール男子チームの最終強化合宿が、角田市で行われ、その後、選手団と角田市民との交流が続いていると耳にしました。
2020年には、私たちが

議員▼東京オリンピック・パラリンピックの開催まで6年を切りました。私は、日本や参加する国の選手団の合宿地として、角田市を利用していただけるよう働きかけ、積極的にその大会と関わり、貢献していくべきと考えます。
また、先に行われたロンドンパラリンピックが開催される直前に、全日本車椅子バスケットボール男子チームの最終強化合宿が、角田市で行われ、その後、選手団と角田市民との交流が続いていると耳にしました。
2020年には、私たちが



2020年に開催される東京オリンピックと角田市の関わりについて

学生は20歳前後になります。私たちも大会を成功させるため、様々な形に関わり、貢献し、その経験を次の世代へと受け継ぎ、未来へとつなげていくことで、角田市の持続可能な社会形成の担い手になりたいと思います。
角田市として、今後どのように東京オリンピック・パラリンピックと関わっていくか伺います。
市長▼合宿地の誘致について、東京の大会組織委員会では、事前キャンプに適した候補地の情報をすべての国に発信するためのガイドブック的なものを作成することです。条件は厳しいようですが、それに掲載されるよう検討していきます。
角田市がそのガイドに掲載され、運よくどこかの国の合宿地に指名されたならば、競技種目に関わらずお受けし、町おこしにつなげ、その国と末永く交流できれば有益なものになると考えます。
また、本行われる世界選手権に向けての車椅子バスケットボール男子日本代表の強化合宿は、角田市を予定していると聞いています。是非実現できればと思っています。

議員▼先日は、昨年9月7日に金津中学校を会場に行われた防災訓練に参加しました。今年度の防災訓練は、金津中学校が会場だったので、15人の金津中学生が参加しましたが、この訓練は毎年小学校の学区単位で行うことから、地区に回ってくるのは8年に1回ほどだと聞きました。
防災訓練への参加は、自分ができる活動ができるかを考えるきっかけを作り、防災への意識を高めます。地元中学生だけでなく、他の地区の中学生も参加させてはいいかがですか。

議員▼先日は、昨年9月7日に金津中学校を会場に行われた防災訓練に参加しました。今年度の防災訓練は、金津中学校が会場だったので、15人の金津中学生が参加しましたが、この訓練は毎年小学校の学区単位で行うことから、地区に回ってくるのは8年に1回ほどだと聞きました。
防災訓練への参加は、自分ができる活動ができるかを考えるきっかけを作り、防災への意識を高めます。地元中学生だけでなく、他の地区の中学生も参加させてはいいかがですか。

第1部一般質問

議員▼私は昨年、角田市の姉妹都市であるグリーンフィールド市との交流を図るウイング団の一員として、グリーンフィールド市へ行き、数々のおもてなしを受けました。私たちのために、5kmラン・ウォーク大会を開催し招待していただいたり、角田市との交流を記念した公園にも連れて行っていただきました。
その公園には、姉妹都市交流に関わった方々が植樹した木がたくさんあり、交流の歴史の深さを感じ、大変感銘を受けました。その他にも数々のおもてなしを受け、グリーンフィールド市の皆さんの温

議員▼私は昨年、角田市の姉妹都市であるグリーンフィールド市との交流を図るウイング団の一員として、グリーンフィールド市へ行き、数々のおもてなしを受けました。私たちのために、5kmラン・ウォーク大会を開催し招待していただいたり、角田市との交流を記念した公園にも連れて行っていただきました。
その公園には、姉妹都市交流に関わった方々が植樹した木がたくさんあり、交流の歴史の深さを感じ、大変感銘を受けました。その他にも数々のおもてなしを受け、グリーンフィールド市の皆さんの温



角田市の国際交流の現状と展望について

角田中学校

議員▼私は昨年、角田市の姉妹都市であるグリーンフィールド市との交流を図るウイング団の一員として、グリーンフィールド市へ行き、数々のおもてなしを受けました。私たちのために、5kmラン・ウォーク大会を開催し招待していただいたり、角田市との交流を記念した公園にも連れて行っていただきました。
その公園には、姉妹都市交流に関わった方々が植樹した木がたくさんあり、交流の歴史の深さを感じ、大変感銘を受けました。その他にも数々のおもてなしを受け、グリーンフィールド市の皆さんの温

議員▼私は昨年、角田市の姉妹都市であるグリーンフィールド市との交流を図るウイング団の一員として、グリーンフィールド市へ行き、数々のおもてなしを受けました。私たちのために、5kmラン・ウォーク大会を開催し招待していただいたり、角田市との交流を記念した公園にも連れて行っていただきました。
その公園には、姉妹都市交流に関わった方々が植樹した木がたくさんあり、交流の歴史の深さを感じ、大変感銘を受けました。その他にも数々のおもてなしを受け、グリーンフィールド市の皆さんの温

議員▼私は昨年、角田市の姉妹都市であるグリーンフィールド市との交流を図るウイング団の一員として、グリーンフィールド市へ行き、数々のおもてなしを受けました。私たちのために、5kmラン・ウォーク大会を開催し招待していただいたり、角田市との交流を記念した公園にも連れて行っていただきました。
その公園には、姉妹都市交流に関わった方々が植樹した木がたくさんあり、交流の歴史の深さを感じ、大変感銘を受けました。その他にも数々のおもてなしを受け、グリーンフィールド市の皆さんの温

かさを肌で感じ、今後も様々な形で交流を深め、継続させていきたいと思いました。
そこで、角田市は、グリーンフィールド市から派遣団員を迎える際、どのようなおもてなしをしているのか、お聞きしたいと思えます。
市長▼限られた予算の中で「最高のおもてなし」ができるよう、滞在中のスケジュールを考えています。市内の小中学校を訪問し児童・生徒と交流するほか、市内外の主要な施設や観光地の見学、茶道や習字など日本の文化に触れる機会も設けています。
議員▼角田市の国際交流の受け入れ体制の現状を伺います。
市長▼市の事業として、市内外に在住する外国人や帰国者等を対象にした日本語講座を開設しています。
市民レベルでは、「アジアの農民と手をつなぐ会」が、毎年、東京工業大学の留学生、約20人を受け入れ、農場でホームステイをしています。また、在日韓国人から本場のキムチ作りを学ぶ「韓国キムチフェスティバル」が今年度はじめて開催されるなど、様々な交流活動を展開しています。

金津中学校

議員▼私は、昨年9月7日に金津中学校を会場に行われた防災訓練に参加しました。今年度の防災訓練は、金津中学校が会場だったので、15人の金津中学生が参加しましたが、この訓練は毎年小学校の学区単位で行うことから、地区に回ってくるのは8年に1回ほどだと聞きました。
防災訓練への参加は、自分ができる活動ができるかを考えるきっかけを作り、防災への意識を高めます。地元中学生だけでなく、他の地区の中学生も参加させてはいいかがですか。

議員▼私は、昨年9月7日に金津中学校を会場に行われた防災訓練に参加しました。今年度の防災訓練は、金津中学校が会場だったので、15人の金津中学生が参加しましたが、この訓練は毎年小学校の学区単位で行うことから、地区に回ってくるのは8年に1回ほどだと聞きました。
防災訓練への参加は、自分ができる活動ができるかを考えるきっかけを作り、防災への意識を高めます。地元中学生だけでなく、他の地区の中学生も参加させてはいいかがですか。



今後の角田市の防災について

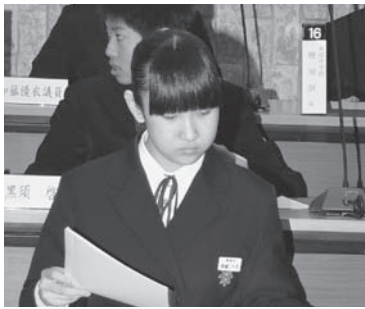
議員▼私は、昨年9月7日に金津中学校を会場に行われた防災訓練に参加しました。今年度の防災訓練は、金津中学校が会場だったので、15人の金津中学生が参加しましたが、この訓練は毎年小学校の学区単位で行うことから、地区に回ってくるのは8年に1回ほどだと聞きました。
防災訓練への参加は、自分ができる活動ができるかを考えるきっかけを作り、防災への意識を高めます。地元中学生だけでなく、他の地区の中学生も参加させてはいいかがですか。

議員▼私は、昨年9月7日に金津中学校を会場に行われた防災訓練に参加しました。今年度の防災訓練は、金津中学校が会場だったので、15人の金津中学生が参加しましたが、この訓練は毎年小学校の学区単位で行うことから、地区に回ってくるのは8年に1回ほどだと聞きました。
防災訓練への参加は、自分ができる活動ができるかを考えるきっかけを作り、防災への意識を高めます。地元中学生だけでなく、他の地区の中学生も参加させてはいいかがですか。

議員▼私は、昨年9月7日に金津中学校を会場に行われた防災訓練に参加しました。今年度の防災訓練は、金津中学校が会場だったので、15人の金津中学生が参加しましたが、この訓練は毎年小学校の学区単位で行うことから、地区に回ってくるのは8年に1回ほどだと聞きました。
防災訓練への参加は、自分ができる活動ができるかを考えるきっかけを作り、防災への意識を高めます。地元中学生だけでなく、他の地区の中学生も参加させてはいいかがですか。

議員▼私は、昨年9月7日に金津中学校を会場に行われた防災訓練に参加しました。今年度の防災訓練は、金津中学校が会場だったので、15人の金津中学生が参加しましたが、この訓練は毎年小学校の学区単位で行うことから、地区に回ってくるのは8年に1回ほどだと聞きました。
防災訓練への参加は、自分ができる活動ができるかを考えるきっかけを作り、防災への意識を高めます。地元中学生だけでなく、他の地区の中学生も参加させてはいいかがですか。

この実績から、中学生の皆さんでも、高齢者の方への避難の補助、避難所の清掃、食料の搬送等、様々なボランティア活動が出来ることを確認しました。
今後、角田市総合防災訓練や地区で行う防災訓練には、他の地区の中学生等にも積極的に参加していただけるようにしたいと思えます。
議員▼防災訓練で一人暮らしのお年寄りの姿をあまり見かけませんでした。そのような方は災害が起きた時にどうすればいいのか、私たちに何が出来るか疑問に思いました。
災害の時に一人で避難するのが難しい人々への配慮はどのようになっているのですか。
市長▼介護が必要な高齢者や障害のある方など、災害が起きた時に一人で避難することが難しい「避難行動要支援者」に対し、名簿を作成するとともに、支援していただく方と普段から打ち合わせをして、避難支援の計画に沿って、手助けをしていただきます。



角田中学校
ながはしにちか
長橋二千花 副議長



角田中学校
ねだ なな
根田 奈々 議長

第3部 一般質問

金津中学校



さとうなつみ 佐藤夏実議員
あがつまあかり 我妻明莉議員

特産の「米」を生かした給食の在り方について

議員▼私たちの住む角田市は、美味しいお米が有名です。そんな角田市のお米はご飯となつて、毎日、給食に出ています。角田市以外の小・中学校では、給食にパンも出てくるようです。

角田市の特産品を給食に生かすためにご飯が出ているのであれば、米粉パンや米粉麺等にすれば、角田市のお米を十分に生かすことができます。私たちにとつて、給食は学校生活の楽しみの一つです。お米を使った料理はたくさんあるので、おかずに合わせて主食を変えれば、給食の残量も減り、メニューのバリエーションが増え、もっと美味しく給食を食べられると思います。

「主食として現在出されているご飯を、毎日ではなく、たまにパンに変えるという事は可能か」ということについてですが、新しい学校給食センターの運営開始に合わせて、今後、調査・検討をしていきたいと思っております。

議員▼私は学校給食が皆さんにとって学校生活の楽しみの一つであると同じ、大変うれしく思いました。同時に、これからも、安全・安心な給食を美味しく食べていただければならないと改めて感じているところです。

「主食に米粉パンや米粉麺を取り入れることにより、学校給食がより美味しくなり、残量の減少に繋がるのではないか」という意見について、私は、大変興味深く聞かせてもらいました。

ただ、現在でも角田市産米を使用した米粉麺をサラダやスープの具材として使用している例があります。

北角田中学校



かとう ゆい 加藤優衣議員
ふくざわ まりか 福澤茉莉香議員

通学路の安全確保、夜間交通時の安全確保について

議員▼北角田中学校は、学区が非常に広く、登下校時の安全確保が難しくなっています。桜小学区は、道路幅が狭いうえに、交通量が多く、狭い道でもスピードを出して走る車もいます。道路幅の拡張をさせていただきませんか。

市長▼桜小学区は、道路用地に余裕がなく、歩道の拡幅が難しい状況です。通学路に飛び出している電柱などは道路の端に寄せ、側溝の段差解消と合わせた一体的な整備を行い、歩道のスペースを確保できるように検討していきます。

議員▼東根小学区の主要地方道丸森柴田線や国道349号は幹線道路で、道幅が狭く横断歩道が少ないため、非常に危険です。道路を管理する国や県へ働きかけを行っていただけませんか。

主要地方道丸森柴田線は、坂津田地区で新ルートの道路整備が進められ、道路の東側に歩道が設置される予定です。横断歩道の設置も含め、国や県に早期完成を強く要望していきます。

議員▼北郷小学区の通学路は、暗い場所が多く、非常に危険です。

また、岡の古町、町浦地区付近、主要地方道巨理大河原川崎線へ合流する三叉路は、交通量が多く、横断するのが困難です。押しボタン式の信号機を設置していただませんか。

市長▼通学路すべてに防犯灯を設置することは、事実上困難です。

三叉路の押しボタン式信号機については、道路形状が悪く、信号機の設置には適さない場所ですが、大河原土木事務所が道路の改良計画があるとのこと。見通しを良くし、横断歩道や信号機を設置するよう要望していきます。